

すやま歯科

DENTAL NEWS

2025年
12月号



12月になりました。もうすぐクリスマスですね。

日本のクリスマスケーキといえば真っ白な生クリームに赤いイチゴのイメージですよね。実はこのスタイル、1920年代に洋菓子店 不二家さんが考案したのが始まりといわれています。当時、欧米の重たいバターケーキを日本人の口に合うようにと改良し、ふんわり軽いスポンジと生クリームを組み合わせた“ショートケーキ”が誕生しました。戦後になると「紅白のケーキ」は豊かさやおめでたさの象徴として全国に広まり、今や日本のクリスマスの定番になりました。

一方、海外ではドライフルーツや洋酒を使ったフルーツケーキ、ドイツのシュトーレン、フランスのブッシュ・ド・ノエルなど、地域ごとに個性豊かなケーキが楽しまれています。

甘くて白いケーキを味わったあとは、しっかり歯みがきが大切です。学生の皆さんには、冬休みのうちに定期検診に来て、虫歯や歯周病の治療を済ませておきましょう。特に受験生の皆さんには、試験直前ではなく、余裕をもってお口の点検もしておきましょうね。

年末年始お休みのお知らせ



12月30日～1月4日は休診します



すやま歯科

電話 095-843-7234

診療科目 一般歯科/小児歯科/審美歯科/訪問歯科
インプラント/予防歯
科/口腔外科

交通手段 路面電車「千歳町電停」下車徒歩3分
長崎バス「住吉バス停」下車徒歩2分



診察時間	月	火	水	木	金	土
午前	9:00 ～12:00	9:00 ～12:00	9:00 ～12:00	9:00 ～12:00	9:00 ～12:00	9:00 ～12:30
午後	13:30 ～18:00	13:30 ～18:00	13:30 ～18:00	13:30 ～18:00	13:30 ～18:00	

歯の資産価値はいくら！？

私たちが普段あまり意識しない「歯」には、実は驚くほど大きな価値があります。日本予防医学協会によると、アンケートや過去の歯に関する賠償金をもとに算出した、歯1本の資産価値は約80万円、28本で換算すると総額2240万円にもなります。一度失った歯は元に戻らず、1本欠けるだけでも歯並びやかみ合わせが変化し、身体全体のバランスにも影響します。「痛みなく噛める」という当たり前は、実は何より貴重な“健康資産”なのです。



★歯を失う原因は

日本人が歯を失う原因の第1位は「歯周病」です。歯周病は歯周病菌により、歯を支える骨が溶けていく病気で、初期はほとんど自覚症状がないため、気づいた時には進行していることが多い厄介な病気です。10代でも17.8%が罹患し、30代以上では3人に2人が歯周病と診断されるほど身近な疾患なのです。歯ぐきの腫れ・出血・口臭などが主なサインですが、恐ろしいのは口腔内にとどまらず、糖尿病の悪化、心筋梗塞、脳卒中など全身の病気とも深く関わる点です。

★歯周病の予防法4選

① 毎日の丁寧な歯みがき

歯みがきは歯周病予防の基本です。歯周病の原因となるブラーク（歯垢）は、細菌がかたまりとなったバイオフィルムで、放置すると毒素を出して歯ぐきに炎症を起こします。ブラークを増やさないためには、毎日の正しいブラッシング習慣が欠かせません。

② 定期的な歯科受診と歯石除去

歯みがきで取り切れる汚れは約60%と言われています。取り残されたブラークは時間とともに石灰化して歯石になり、歯ブラシでは除去できなくなります。また、歯周ポケットが深くなるとブラシの毛先が届かず、更に歯垢（ブラーク）や歯石が溜まりやすくなります。そのため、3~6ヶ月ごとの歯科医院での定期検診と専門的な歯石除去（スケーリング）が歯周病予防に欠かせません。

③ 禁煙

タバコに含まれるニコチンは血流を悪くし、歯ぐきの免疫力を低下させます。さらに歯周病菌の発育を促すこともわかっています。禁煙は歯周病予防において非常に効果的な行動です。

④ 免疫を高める生活習慣（食事・睡眠・ストレスケア）

糖質の過剰摂取やだらだら食べを避け、バランスの良い食事を心がけましょう。良質な睡眠は免疫細胞の働きを高めます。就寝前の飲食は唾液の分泌を減らし、菌の増殖を招くため避けることが理想です。強いストレスは免疫低下や唾液量の減少を招き、歯ぎしり・食いしばりを誘発して歯ぐきに負担をかけます。生活全体を整えることが歯周病の進行抑制につながります。

歯周病を予防して、あなたの大切な歯を守りましょう。もし、歯ぐきから出血が見られたり、歯がぐらぐらする際は、すぐに当院へご相談ください。



すやま歯科

